

令和5年度 第2回土木計画学研究委員会 議事録（案）

日時：令和5年11月24日（金）13:00-14:40

場所：ハイブリッド

対面会場：ベルサール西新宿 Room 2

オンライン：Zoom ミーティング ID: 829 3794 9753、パスコード: 958587

■ 出席者（敬称略、順不同）

委員長：多々納裕一（京都大学）

副委員長：柿本竜治（熊本大学）、山崎基浩（豊田都市交通研究所）

幹事長：福田大輔（東京大学）

学術小委員会：山本俊行（名古屋大学）、平石浩之（日本能率協会総合研究所）

大会運営小委員会：谷本圭志（鳥取大学）、瀬木俊輔（神戸大学）

2023年度秋大会開催校幹事：清水哲夫（東京都立大学）

2024年度春大会開催校幹事：高野伸栄（北海道大学）

委員兼幹事：浦田淳司（筑波大学）、梶谷義雄（香川大学）*、神田佑亮（呉工業高等専門学校）、桑野将司（鳥取大学）、鈴木美緒（東海大学）、崔善鏡（東京工業大学）、中野一慶（電力中央研究所）、浅田拓海（室蘭工業大学）、石井良治（計量計画研究所）、井上亮（東北大学、議事録担当）、尾野薫（宮崎大学）、金子素子（アルメック）*、山口裕通（金沢大学）*

研究小委員会・事業運営小委員会：藤原章正（広島大学）、藤井聡（京都大学）、河野達仁（東北大学）、高木朗義（岐阜大学）、金子雄一郎（日本大学）、秋山哲男（中央大学）、柴崎隆一（東京大学）*、貝戸清之（大阪大学）*、寺部慎太郎（東京理科大学 ※矢嶋宏光氏代理）、三輪富生（名古屋大学 ※森川高行氏代理）*、大西正光（京都大学 ※安間匡明氏代理）*、中村俊之（岐阜大学 ※倉内文孝氏代理）

※オブザーバ参加：加藤博和（名古屋大学）*、塩見康博（立命館大学）、山田忠史（京都大学）*、川端祐一郎（京都大学）*、栗原 剛（東洋大学 ※古屋秀樹氏代理）、藤見俊夫（京都大学）、早内玄（名古屋大学）*、佐々木邦明（早稲田大学）

*： オンライン参加者

■ 欠席者（敬称略、順不同）

中山晶一郎（金沢大学）、呉玲玲（東京都立大学）、樋口恵一（大同大学）、安間匡明（福井県立大学）、大澤実（京都大学）、四童子隆（国土交通省）

■ 議事（敬称略）

1. 委員長挨拶（多々納）

多々納委員長より挨拶がなされた。

2. 前回議事録（令和5年度第1回幹事会）の確認（福田）

【資料2】を参照のこと。

審議事項

3. 研究小委員会・事業小委員会の設置について（桑野、尾野、福田）

桑野幹事，各小委員会の担当者より【資料3】に基づいて下記4件の研究小委員会の新規設置について説明が行われ，審議を経て承認された。

- ・藤井先生（京都大学）「土木計画学におけるマクロ経済モデルの活用に関する研究小委員会」
- ・塩見先生（立命館大学）「スマート物流研究小委員会」
- ・栗原先生（東洋大学）「汎化加工された位置情報履歴データの有効活用に関する研究小委員会」
- ・加藤先生（名古屋大学）「公共交通プライシング実践研究小委員会」

多々納委員長より，小委員会の成果をワンデーセミナー・シンポジウム・講習会などで公表を目指すよう，意見が付された。

福田幹事長より【資料3】p.21・22に基づき，土木学会論文集41編集小委員会と対応した事業運営小委員会「方法と技術」運営小委員会」の新規設置について説明が行われ，承認された。

4. 研究小委員会の期間延長について（桑野，尾野）

桑野幹事と大西先生（京都大学）より【資料4】に基づき，「インフラ・ファイナンス研究小委員会」の1年延長の申請について説明が行われ，審議を経て承認された。

また関連して，福田幹事長より，毎回の委員会時に作成を依頼している【資料17】に記載の小委員会の活動状況報告について，計画学Web下の各研究小委員会の活動記載ページに各委員会にて直接ご入力していただくようにしたいとの説明が行われた。Web入力方法は，春大会までに幹事会で整理し，各小委員会に案内を行う予定である。

5. 予算の執行計画について（福田）

福田幹事長より【資料5】に基づき説明があり，残予算の小委員会への配分に関する提案が承認された。多々納委員長より，次年度以降，計画学研究委員会のプレゼンス向上に向け，小委員会の成果公表を重視して配分を考えることにしたいとの意見が付された。

6. 研究委員会規則、運営規則細則の改正について（福田）

福田幹事長より【資料6】に従い説明があり，承認された。研究委員会規則の改正は，土木学会の理事会に付議される。

報告事項

7. 学術小委員会からの報告（山本）

山本学術小委員長より【資料7】に従いVol.41の査読状況，今後のスケジュールについて報告が行われた。

8. 大会運営小委員会からの報告（谷本）

谷本大会運営小委員長より【資料8】に従い今後の開催予定について報告が行われた。また，高野先生（北海道大学）より，次回春大会の準備状況について報告が行われた。

9. 「政策と実践」運営小委員会からの報告（藤原）

藤井先生（京都大学）より，【資料9】に従い説明が行われた。

10. 幹事会からの報告

（ア）全国大会関連（鈴木，梶谷，井上，浅田）

鈴木幹事より、R5年全国大会での研究討論会「科学的知識の不定性と土木の実践」、幹事会セッション「攻めの計画を支える制度・評価とその実践」の開催について、および、R6全国大会の企画検討について、報告が行われた。

福田幹事長より、幹事会企画のこれらのセッションは全国大会への計画学関係者の参加者数増大を企図して開催されたものであること、にもかかわらず、参加者数があまり増えている状況ではないこと、計画学関係者の全国大会へのより積極的な参加をお願いしたいことなど説明があった。

(イ) セミナー開催関連 (中野)

中野幹事より【資料10】に従いワンデーセミナー開催状況について報告が行われた。

(ウ) 出版委員会関連 (石井)

石井幹事より【資料11】に従い説明が行われた、現在進行中、および、来年度以降の出版企画についてそれぞれ1件の報告が行われた。

(エ) HP 関連 (崔, 樋口)

崔幹事より【資料12】に従い計画学Webの更新について報告が行われた。

(オ) その他

- ・新型コロナ調査最終回の報告

福田幹事長より【資料13】に基づき報告が行われた。

- ・重点研究課題の募集

福田幹事長より【資料14】に基づき報告が行われた。最近、計画学から応募がなく、各小委員会に前向きにご検討いただきたい。

- ・ジョイントセミナー・国際シンポジウム実施テーマの募集

福田幹事長より【資料15】に基づき説明が行われた。計画学、特に小委員会関係からの応募を前向きにご検討いただきたい。

- ・9月幹事会でのフリーディスカッション

福田幹事長より【資料16】に基づき、幹事会で土木計画学60周年に向けて今後の計画学委員会のあり方について議論を開始した旨、報告が行われた。

11. 研究小委員会、事業運営小委員会からの報告 (各小委員会委員長)

【資料17】に基づき、各事業運営小委員会の活動について、柴崎先生(東京大学)、藤井先生(京都大学)、金子先生(日本大学)より、各研究小委員会の活動について、秋山先生(中央大学)、貝戸先生(大阪大学)、寺部先生(東京理科大)、河野先生(東北大学)、高木先生(岐阜大学)、清水先生(東京都立大学)、早内先生(名古屋大学)、三輪先生(名古屋大学)、藤井先生(京都大学)、中村先生(岐阜大学)より報告が行われた。

12. 秋大会の開催状況の報告 (清水)

清水先生(東京都立大学)より、秋大会の準備・開催状況について報告が行われた。

以上